

令和5年度事業計画

基本方針

我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症による強い下押し圧力を受けながらも持ち直しの動きを続けてきました。しかしながら、世界を一変させたコロナウイルス感染症を含め、ロシアのウクライナ侵攻、気候変動問題など、我が国を取り巻く環境に地殻変動とも言うべき構造変化が生じています。国内においても、円安による輸入資源価格の高騰、コロナ禍でさらに進む少子高齢化、災害の頻発化など、内外の難局が同時かつ複合的に押し寄せています。

我が国の人口について見ると、少子高齢化が急速に進展し、65才以上の人口は3,627万人で高齢化率は29.1%となっています。この割合は今後も上昇を続け、第2次ベビーブーム期に生まれた世代が65才以上となる2040年には35.3%になると見込まれています。

世羅町においては、高齢化率42.3%で、さらなる高齢化が進む中、経済社会の活力を維持するためにも、働く意欲がある高齢者が年齢にかかわらず、その能力を十分発揮し、活躍できる環境の整備を目的として「高年齢者雇用安定法」が改正され、70才までの就業機会の確保が努力義務とされたところであり、意欲ある高年齢者が、生涯現役で働き続けることが出来る社会の実現に向けた取組を推進することが求められております。

このような状況で、当センターは組織の根幹である会員の確保、就業機会の拡大、安全適正就業の推進、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の徹底などを重点事項として取り組むこととしています。シルバー事業を取り巻く環境は、ますます厳しさを増していますが、当センターが「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、地域の中核的な組織として発展できるよう、会員と役職員が一丸となって次の事業に取り組みます。

事業実施計画

(1) 会員の増強

会員目標数 280人

- ・月1回の入会説明会の開催
- ・1会員1人新規会員確保運動に積極的に取り組む
- ・会員の退会防止に向け、定期的なフォローアップに取り組む

- ・介護予防・日常生活支援事業の取組み強化を図るうえで、女性会員の入会促進に取り組む
- ・年度途中での入会した場合の会費の在り方について引き続き検討
- ・入会申込者への迅速な承認と就業の早期提供

(2) 就業機会の確保

適正・公平な就業は事業運営の基本であり、適正就業規程により長期継続就業者の交代やワークシェアリングの観点から是正を図る。

既存の契約を継続しつつ、不適正な就業の是正を図るため、指揮命令下にある就業は、派遣事業に移行し事業の拡大に努める。

(3) 労働者派遣事業の拡充

高齢者の多様なニーズに応じていくため、今後もシルバー派遣事業を重点的に就業開拓し、さらなる拡大を図る。

(4) 職業紹介事業

雇用就業を希望するシルバー人材センター会員及び地域の高齢者から人材を求め、企業に有料で紹介する。

(5) 研修会、講習会の開催

発注者の多様なニーズに応えるため、技能講習を実施することで、知識・技術の向上を図るとともに、会員の拡大につなげる。

- ・庭木剪定講習会
- ・刈払い機・チェンソー取扱い実技講習会
- ・安全運転講習会
- ・介護予防・日常生活支援講習会

(6) 普及啓発活動の推進

シルバー事業に対して信頼と理解が得られるよう、町民・事業所・官公庁にあらゆる機会を通して周知に努める。

- ・広報誌シルバー世羅「大地」の内容の充実と年2回の発行
- ・ホームページ等を活用した情報発信の拡充
- ・普及啓発のためのポスター、リーフレット等の配布

(7) 安全・適正就業の推進

会員の安全就業の確保について、「安全は全てに優先する」ことを念頭に、

就業中だけでなく就業途上また帰途においても事故にあわないための安全意識の高揚と啓発活動を充実します。また、就業に当たっては「シルバー人材センター適正就業ガイドライン」の遵守の徹底を図り、適正な就業を確保する。

- ・安全委員会、班長会議、地区安全対策員による安全パトロールの強化
推進計画・重点項目を定め、安全対策に取り組む
作業状況を点検し、安全対策の確認や指導を行う
- ・安全講習会の推進
交通安全講習会等の充実を図り、積極的な参加を促進する。
- ・安全適正就業強化月間の取り組み
7月を強化月間とし、就業前・後ミーティング、安全就業チェックシートを活用し、安全防具・健康状態の徹底
刈払い機・チェーンソー使用時の安全帽（ヘルメット）の着用を義務化
- ・熱中症対策取組強化期間（6月から9月）
- ・会員による健康管理の推進
健康の維持管理に努め、積極的に健康診断を受診する
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策
こまめな手洗い等心掛け、三密回避、マスク着用、アルコール消毒などの徹底を図る。

（8）相談・情報の提供

入会を希望する高年齢者を対象に、窓口等での相談に対応する。また社会参加活動に関する情報提供も行う。

- ・毎月1回の入会説明会実施
- ・会員の就業相談を随時実施

（9）社会参加活動の推進

ボランティア活動を希望する高年齢者に「できること」「できる範囲」で行う社会参加活動を実施する。

- ・10月第3土曜日「シルバーの日」を活用し、公共施設等の奉仕活動を実施し、地域社会に広くシルバー事業を理解してもらう。

（10）組織体制の充実と財政基盤の強化

センターに関わる様々な課題を効果的に解決するため、事業全般にわたる理解と知識の習得により、事業の活性化と適正な運営を確保し、役員及び実務担当者を対象とした研修会に参加する。また、事務局体制

の強化と事業に即した職務と職責を明確にし、事業運営に努める。

- ・中国ブロック役職員研修会及び実務者研修会
- ・職業紹介責任者講習会
- ・適正就業担当者研修会
- ・安全就業担当者研修会
- ・理事長会議
- ・事務局長会議
- ・備後地区シルバー人材センター連絡会議

世羅町と広島県シルバー人材センター連合会、またその他関係団体等の連携により、補助金及び受注の確保を図る。また、経費の節減を図り効率的な事業運営に努める。